都立光丘 高等学校 令和５年度（１学年用)教科　芸術　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　６組

教科担当者：（１組：　恵良　）（２組：　恵良　）（３組：　恵良　）（４組：　恵良　）（５組：　恵良　）（６組：　恵良　）

使用教科書：（ MOUSA1　　）

教科　音楽Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】音楽の表現について理解を深め、音楽記号を理解しそれに基づき表現方法を工夫し、創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】楽曲のよさや美しさに気づき、明確な意図をもって表現の工夫を行えるようにする。また、楽曲を理解し、表現につなげられるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に音楽の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに感性を高め芸術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目　音楽Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	【校歌】校歌を通じて、歌詞の中にある建学の精神や校風を理解し、表現する。	メロディーの音取り。階名唱、楽語の理解。歌詞の内容。	○			○	【知識】歌詞の意味を理解し、歌唱する。楽語を理解する。 【技能】　楽語を理解し表現できる。フレーズをきれいに歌えている。 【態度】主体的に活動に取り組もうとしている。	○		○	8
	【3大テノールの鑑賞】3大テノールを鑑賞しそれぞれの声の特質を感じ味わいながら鑑賞する。また、テノール歌手の歌い方を参考に自分の歌い方の参考にする。	3大テノールの3人の名前を覚える。また、それぞれの特質の声を捉える。また、歌い方を参考にする。	○			○	【知識】3大テノールについて、人物名、声質を理解する。 【技能】　イタリア語の発音、歌い方をフレーズをきれいに歌えている。 【態度】　主体的に活動に取り組もうとしている。	○		○	4
	【リズム】音符と拍子について基礎知識を学びリズム創作を通じて簡単なリズム譜を読めるようにする。	音符と拍子について理解する。拍子の中にリズムを創作できるようにする。ペアと共同してリズムを創作して演奏する。			○	○	【知識】　音符の種類、長さ、拍子の意味について理解している。 【技能】　拍子の意味を理解してリズム創作ができる。 【態度】　主体的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	11
２学期	【ギター】ギターの基礎的な知識、アルペジオの奏法を身につけ、弾き語りができるようにする。	弦のチューニングなどギターの基礎知識を理解する。アルペジオ奏法について学び自身でギターを歌いながら演奏できるようにする。		○		○	【知識】　ギターのチューニングや奏法について理解している。 【技能】　アルペジオ、コード弾き両方演奏できる。 【態度】　歌とギター、弾き語りを主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	【合唱曲】既存の合唱曲に取り組み、ほかの声部とのかかわりを聴きながら歌う。	各パートの声部のメロディーを覚え歌えるようにする他声部との聴きながら曲を仕上げていく。	○			○	【知識】　パートのメロディーを階名唱で歌え、楽語を理解できる。 【技能】　自分のパートを正しく歌えている。また、他声部を聴くことができる。 【態度】　主体的に活動を取り組もうとしている。	○	○	○	13
３学期	【自由発表】グループで取り組む曲を決め、その曲の完成に向けてグループで協力する。	各グループの決めた曲に取り組み、楽譜を読み解きながら正しく演奏できるようにする。発表をお互いに聞きながら良いところを共有する。	○	○	○	○	【知識】　グループごとの曲の楽譜を読み解くことができる。 【技能】　自分のパートを正しく演奏することができる。全体としてもできる。 【態度】　主体的に活動を取り組もうとしている。	○	○	○	20
											合計 70